

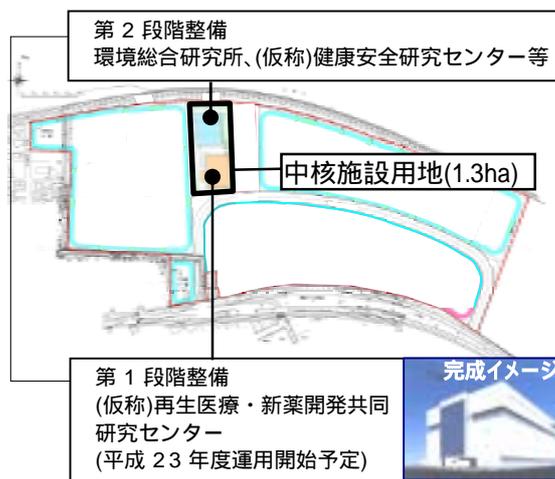
5 川崎臨海部の戦略的なマネジメントの推進

川崎臨海部の活性化や持続的な発展に資するため、戦略的なマネジメントを展開する上での指針である土地利用誘導ガイドラインの4つの戦略（エリア戦略、トリガー戦略、テーマ戦略、ブランディング戦略）に基づき、地域特性を活かした土地利用の誘導を図るとともに、都市基盤の整備などに着実に取り組み、世界の拠点となる機能の集積を進めます。

殿町3丁目地区(神奈川口)中核施設の整備 「合計：2,366,144 千円」

環境・ライフサイエンス分野における研究開発拠点の形成に向け、中核施設用地を取得し、民間活力を導入して、中核施設の整備を段階的に進めます。

- ・中核施設用地(1.3ha)の取得 2,340,144 千円
- ・民間活力を導入した
中核施設(第2段階)整備事業計画の作成 10,000 千円
- ・環境総合研究所設備等設計 8,000 千円
- ・(仮称)健康安全研究センター設備等設計 8,000 千円



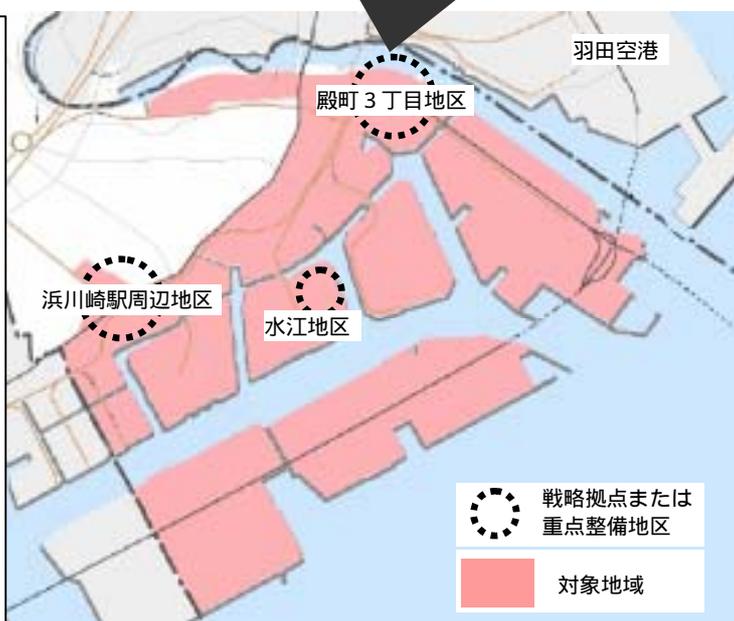
殿町3丁目地区関連事業 「合計：20,960 千円」

- ・羽田連絡道路の整備促進 17,360 千円
- ・環境・ライフサイエンス分野の外国企業の誘致 3,600 千円

産業の活性化を図る等、テーマ毎に臨海部全体の土地利用を誘導(テーマ戦略)

「合計：4,169,444 千円」

- 産業の活性化
- ・港湾物流拠点の推進 42,526 千円
 - ・千鳥町の再整備 26,040 千円
- 交通環境
- ・川崎縦貫道路の整備 574,500 千円
 - ・京浜急行大師線連続立体交差事業 2,681,234 千円
 - ・臨港道路東扇島水江町線整備 364,205 千円
- 地球環境・エネルギー
- ・太陽光発電等PR施設の整備 239,593 千円
- 地域環境・防災・緑
- ・臨海部緑の環境整備 10,897 千円
 - ・魅力ある港湾緑地の形成 191,469 千円
- 文化の発信
- ・ビーチバレー大会の開催等 38,980 千円



各地区の特性に応じた土地利用の誘導(エリア戦略) 臨海部の活性化を先導する拠点整備(トリガー戦略)

「合計：292,810 千円」

- ・先端産業創出支援(イノベート川崎) 152,490 千円
- ・臨海部動向把握・情報管理業務 2,600 千円
- ・臨海部土地利用誘導事業 5,000 千円
- ・戦略拠点等整備事業(塩浜周辺地区) 123,047 千円
- ・戦略拠点等整備事業(南渡田周辺地区) 1,000 千円 等

地域ブランドの確立(ブランディング戦略)

「合計：8,000 千円」

- ・臨海部PR誘致推進事業 7,000 千円
- ・川崎臨海部産学公民連携推進事業 1,000 千円